

一般質問事項一覧

12月5日（月）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／5日（月）	木戸屋（未来おのおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 中学校の再編準備と部活動の地域移行について</p> <p>大野市の中学校の教育環境は大きな変革の時期を迎えている。 最も重大な変革は、令和6年4月に中学校5校が開成中学校と陽明中学校の2校に再編されることである。 それに向かって、大野市は令和4年4月に学校再編準備委員会を立ち上げた。四つの部会で検討された、学校の行事、統合事業、PTA活動、制服や体操服、事前交流、スクールバスの運行などの提案が、11月8日に行われた学校再編準備委員会の合同開催で承認されたということである。 他の変革としては部活動改革である。令和2年9月に文部科学省から示された「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」や令和4年6月にスポーツ庁から出された「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」にあるように、休日の部活動の段階的な地域移行を来年度から実行しなければならない。 本市では、8月より軟式野球、サッカー、バスケットボール部の三つの部活動について、試行的に休日の地域移行を行っている。現段階では国においての不確定要素が多い中での取り組みで苦慮されていることは推察される。 そこで、次の点について質問する。 ○ 学校再編準備委員会で承認された提言を受けて、今後どのようなスケジュールで正式に決定されていくのか。 ○ 合計8本のスクールバスを運行することが提案されているが、バスの確保、運転手の確保などについて、どのような見通しを持っているのか。 また実際にスクールバスを運行すると、いろいろな課題が発生する可能性がある。それをどのような組織でどのように解決していくのか。 ○ 現在、休日の地域移行が試行されている三つの部活動の状況はどのようなものか。 ○ 部活動の休日の地域移行について、今年度の評価、来年度の取り組みはどのように行っていくのか。</p>
			<p>2 大野市のプラスチック廃棄物処理の今後について</p> <p>世界的な海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題などで、日本においてもプラスチックの資源循環を促進することが重要視されてきている。 11月28日の市長の提案理由の説明で、『本年4月に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に規定されたプラスチックごみの分別・資源化に向けて、勝山市及び大野・勝山地区広域行政事務組合と連携して検討しており、各市において令和6年度から回収を実施できるよう準備を進めていきます』と述べられている。 そこで、次の点について質問する。 ○ 今後、どのような行程を踏んで令和6年度からプラスチック廃棄物を円滑に回収できるようにするのか。 ○ 大野市では具体的にプラスチック廃棄物をどのような分別で行い、どのように回収し、どのように処理していくのか。</p>

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／5日（月）	野村（日本共産党大野市議団）	一問一答方式	<p>1 コロナ禍・物価高騰に対する市民生活支援策について</p> <p>○ 冬季負担軽減策の充実についての考えは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全市民に対する暖房費助成について <p>○ 教育に係る保護者負担軽減に対する考えは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食費の無償化について ・就学援助制度の入学準備金の支給額について ・返済不要の給付制奨学金制度の創設について
			<p>2 中部縦貫自動車道開通後の和泉地域の振興について</p> <p>○ 大野市は中部縦貫自動車道開通をチャンスと捉えてさまざまな施策を行おうとしているが、現時点での和泉地域の課題をどのように捉えているのか。その課題解決の方策と進行状況はどのようになっているか。学校教育、医療、福祉、買い物、公共交通、産業振興、道の駅、観光等の課題は何か。</p>
			<p>3 除雪対策について</p> <p>○ 除雪車通過後、自宅前に残された雪の処分に多くの市民が苦勞している。流雪溝に水が流れない問題の解決策は。</p>

令和4年12月 第430回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／5日（月）	白崎（新風会・公明）	一括質問・答弁方式	<p>1 子育て支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度から始まった「大野ですくすく子育て応援パッケージ」は、これまでにどのような成果を上げてきたのか。 ○ 令和5年度に向けて、新たな子育て支援策や拡充していく支援策はあるのか。 ○ 屋内型子どもの遊び場の整備に関して、本定例会に補正予算を計上しているが、整備に向けた今後の予定はどのようになっているのか。また福井県の補助事業はどのような活用が可能なのか。 ○ 「こども家庭庁」が2023年4月1日から設置される予定であるが、当市の事務事業に対してどのような影響が想定されているのか。
			<p>2 原油価格・物価高騰による影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、原油価格・物価高騰によって、市民生活及び事業経営等にどのような影響が出ているのか。また大野市としてどのような対策をしてくれているのか。 ○ 経費の増大や資材の高騰への対策として実施している「大野市中小企業者等経済変動対策支援事業」及び「農業生産費高騰対策事業」の利用状況はどのようになっているのか。 ○ 今後、市民生活及び事業経営にどのような支援を行っていくのか。 ○ 本定例会に提出された議案第55号 令和4年度大野市一般会計補正予算（第6号）案で燃料費の高騰によって予算の増額を計上しているが、昨年度と比較して、公共施設全体でどれくらいの燃料費増を見込んでいるのか。 また原油価格・物価高騰は、令和5年度予算編成にどのような影響を与えるのか。
			<p>3 自主防災組織の活動支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、自主防災組織に対して、どのような支援を行っているのか。 ○ 防災士には、社会のさまざまな場で防災力を高める活動が期待されているが、大野市の防災士の人数と自主防災組織への参画状況はどのようになっているか。 ○ 高齢者のみの世帯が多い当市において、「共助」の強化が重要であると思われるが、各自主防災組織に防災士を配置するよう支援できないか。

令和4年12月 第430回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第1日) ／5日 (月)	高岡(双葉会)	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大野市の行財政改革の進捗(しんちよく)はどうか。 ○ 管内の人口動態についての考えは。 ○ 管内及び隣接する市とのインフラの現状はどうか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第1日) / 5日 (月)	廣田(清風会)	一問一答方式	<p>1 小中学校再編について</p> <p>中学校再編が令和6年4月と迫る中、下記の点について聞きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開成・陽明中学校、下庄小学校の改修において学校生活、学習環境が改善またはより良くなるのか聞きたい。 また施設の長寿命化、設備・備品の更新計画も併せて聞きたい。 ○ 令和6年4月の中学校再編後、教育環境はどのように変化するのか。また幼・保・小・中学校の縦の連携と中学校間の連携もどのように変化するのか変更点について聞きたい。 ○ 令和8年4月の小学校再編に向け、どのような取り組みを行っていくのか聞きたい。
			<p>2 人口減少、少子化について</p> <p>今年の出生数が統計開始以来、初めて80万人を割る可能性があり、国の予測より8年も少子化が想定を上回るペースで進んでいる。 大野市においても令和に入り少子化が加速し、福井県の令和4年10月の推計人口で大野市は初めて3万人を切り29,997人と公表され、人口減少も進んでいる。 大野市の現状を知るため、下記の点について聞きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 限界集落の概念に当てはめると、大野市の210自治区は限界・準限界・存続でどのような割合になるのか聞きたい。また町部と村部での割合に違いはあるのか聞きたい。 ○ 平成20年以降、小浜市が大野市の出生数を上回る年が多く、近年は40人前後小浜市が上回っており、人口構成でも子育て世代の人口も小浜市が上回っているが、比較や分析を行っているのか聞きたい。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／5日（月）	伊東（新風会・公明）	一括質問・答弁方式	<p>1 「出産・子育て応援交付金」事業について</p> <p>コロナ禍の中で婚姻件数や出生数が減少するなど、少子化は待ったなしの課題である。政府の総合経済対策では、支援が手薄な0～2歳児に焦点を当て、妊娠・出産時に計10万円相当の給付による経済的負担の軽減とともに、妊娠時からの伴走型相談支援を一体的に実施する「出産・子育て応援交付金」事業を創設することが閣議決定された。</p> <p>そこで、地域の実情に応じて本事業に取り組むことができるよう、実施に向けた本市の考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府の総合経済対策に盛り込まれた「出産・子育て応援交付金」事業について、伴走型相談支援と経済的支援の二本柱で取り組むとしているが、それぞれの目的と事業の内容、またそれは本市にとってどのような効果があるのか。 ○ 本市において、この事業の対象となる人はどのくらいいるのか。また当事者が抱える課題をどのように捉えているのか。 ○ 本事業の実施に向け、本市はどのような取り組みを考えているのか。また今後のスケジュールは。 <p>2 ひきこもり支援について</p> <p>ひきこもり状態の長期化や同居する親族の高齢化が全国的にも大きな問題となっている。コロナ禍がひきこもりの増加に拍車を掛けることも懸念されている。</p> <p>当事者や家族だけで悩みを抱え込まないように、厚生労働省は2020年10月、ひきこもり支援について、①相談窓口の明確化と周知、②対象者の実態やニーズの把握、③市町村プラットフォームの設置・運営の3点を推進するよう、全国の自治体に通知した。ひきこもり状態の人が安心して過ごせるよう、ニーズに合った取り組みや支援が求められる。</p> <p>そこで、本市のひきこもりの支援について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本市のひきこもりの実態はどうか。 ○ 本市はひきこもり状態の人に対し、どのような支援を行っているのか。 ○ ひきこもりの相談や支援につなげるため、当事者や家族の体験談などを掲載した「ひきこもり支援ブック」を作成し、支援を必要とする人に行き渡るようにしてはどうか。
			<p>3 男性トイレへのサンタリーボックス設置について</p> <p>男性に多い膀胱がんや前立腺がんの手術後、排尿のコントロールが難しくなり、尿漏れパッドを使わざるを得ない人が一定数いると聞き及んでいる。また日常的に尿漏れパッドを使用して外出している高齢者も多くみられる。</p> <p>しかし、公共施設などの男性トイレの個室にはサンタリーボックスの設置が進んでおらず、パッドを捨てる場所がないため、外出先から自宅までビニール袋などに入れて持ち帰らざるを得ない。</p> <p>前立腺がんの患者数が増加傾向にあることなどを踏まえ、尿漏れパッドを着用している人が気兼ねなく外出するための支援が必要と考えるが、本市の取り組みを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本市における男性トイレへのサンタリーボックス設置の状況は。 ○ 公共施設をはじめ、民間企業や商業施設の男性トイレへのサンタリーボックス設置について、本市の考えは。

一般質問事項一覧

12月6日（火）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) ／6日(火)	榮 (日本共産党大野市議団)	一括質問・答弁方式	<p>1 デジタル田園都市国家構想について</p> <p>デジタル田園都市国家構想実現会議メンバーの一人が石山大野市長だと聞いている。</p> <p>○ 2022年6月7日に閣議決定された「デジタル田園都市国家構想基本方針」とは何か。</p> <p>○ デジタル実装に取り組む自治体に対する交付金の申請もできると聞くが、大野市は申請を行っているのか。</p>
			<p>2 議案第65号 大野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案について</p> <p>今回の職員の条例改正案に便乗して特別職の手当ての引き上げを図ったように市民目線から見えるがどうか。</p>

令和4年12月 第430回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) ／6日 (火)	松本 (無党派)	一括質問・ 答弁方式	<p>1 議案第55号 令和4年度大野市一般会計補正予算(第6号)案について</p> <p>ロシア・ウクライナ紛争、コロナ感染等の影響で原油価格が高騰している。そのため、ガソリンや暖房にかかる費用が大きくなり、市民生活が苦しくなっている。こういった中で、指定管理者エネルギー価格高騰対策補助事業を適用する案が本定例会で上程された。</p> <p>それらについて質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ このような原油価格高騰により、苦しんでいる市民を見ていてどのような見解を持っているのか。 ○ 本定例会で、補正予算案として、指定管理者エネルギー価格高騰対策補助事業を適用する案が上程されている。その詳細を知りたい。 ○ 本市独自の施策によって、原油価格高騰で苦しんでいる市民を支援することはできないか。また、このような状態の中で市民に呼び掛けたいことはないか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) / 6日(火)	廣瀬(新風会・公明)	一括質問・答弁方式	<p>1 新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えての対応について</p> <p>最近の報道によると、新型コロナの1日の新規感染者数が前週の同じ曜日を上回る日が続いている。</p> <p>厚生労働省では、今冬においては、新型コロナについて、今夏を上回る感染拡大が生じる可能性がある。それに加えて季節性インフルエンザも流行し、より多数の発熱患者が同時に生じる可能性があると指摘している。</p> <p>そして、新型コロナとインフルエンザに同時感染する「フルロナ」の患者も確認されている。</p> <p>○ 大野市においては、新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えて、どのような対策をするのか。</p> <p>また、学校現場ではどのような対応をするのか。</p>
			<p>2 部活動の地域移行について</p> <p>今年の6月6日にまとめられた「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」では、これまでの運動部活動の指導の課題として、競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた運動部活動の指導が求められたりするなど、中学校の教師にとって大きな業務負担になっていると指摘している。</p> <p>そのため、今後目指す姿として、少子化の中でも子どもたちがスポーツに親しむことができる機会を確保することとし、このことは、学校(中学校の教師)の働き方改革を推進するとしている。</p> <p>つまり、運動部活動の地域移行は、ゴールではなく、教師の働き方改革の手段だと捉えている。そして、改革の方向性として令和7年度末をめどに、休日の運動部活動を段階的に地域移行していくことを目指すとしている。</p> <p>そこで、大野市の取り組みとして、軟式野球・サッカー・バスケットボールの3競技について、それぞれ大野市軟式野球連盟・大野市サッカー協会・大野ジュニアバスケットボールクラブに実践研究を委託しているが、今後の部活動の地域移行の方向性について質問する。</p> <p>○ 上記3競技について、休日の部活動の地域移行はどの程度進んでいるのか。</p> <p>○ 3競技以外の運動部について、休日の部活動の地域移行は今後どのように進めるつもりか。</p> <p>○ 次年度以降、休日における文化部活動の地域移行についても検討していくということだったが、次年度以降の方針は決まったのか。</p>

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) ／6日 (火)	梅林 (無党派)	一括質問・答弁方式	<p>1 未来を拓く大野っ子が健やかに育つまちについて</p>
			<p>○ 本市の不登校児童・生徒の現状とその対応を伺う。</p>
			<p>2 だれもが生き生きと暮らせ、差別のない地域、社会環境づくりについて</p>
			<p>○ パートナーシップ制度について市長の所見を伺う。</p>
<p>3 「健全な水循環による住み続けたい結のまちの実現」を目指す取り組みについて</p>			
<p>○ 市のトップとして就任以来、真名川の河川維持流量の増加に向けてどのようなことに取り組んでいるのか伺う。</p>			
<p>○ 地下水保全条例の改正の目的と主な内容及び今後のスケジュールは。</p>			

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) / 6日(火)	林 (新風会・公明)	一括質問・答弁方式	<p>1 職員の定年延長が行政組織に与える影響について</p> <p>今定例会に大野市職員の定年延長や60歳を超えた職員の部分休業など、地方公務員の定年引き上げに伴う関連議案が上程されている。</p> <p>長年の行政経験を生かした組織運営が期待される一方、新規採用を抑制すればいびつな組織構造となり、人材も育たず持続可能とはいえない。</p> <p>また、市民と接する現場に多く勤務する会計年度任用職員は処遇改善が急務となっているが、処遇の差がさらに拡大するようでは人材が不足するなど課題も想定される。市民サービスの低下があってはならない。</p> <p>変化の激しい時代だからこそ、市民や事業者と協働して新たな課題に挑戦する職員が育つ組織でなければ信頼は得られない。</p> <p>できるかぎり簡素で、市民に分かりやすい行政組織に変えていく必要があることから、次の点について質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の組織体制における部局ごとの職員数は。また、今後の採用計画や職員配置など、直面する課題に対応したマネジメント方針は。 ○ 現在のグループ制における部局ごとのグループ数は。また60歳を超えた職員の位置付けは。
		一括質問・答弁方式	<p>2 公共施設への投資効果と事業者の稼ぐ力について</p> <p>本年3月に改訂された大野市公共施設等総合管理計画（大野市公共施設再編計画編）において「施設の方向性」が示されたが、計上される予算は計画と整合の取れたものでなければならない。</p> <p>今定例会に上程された補正予算案に、エネルギー価格の上昇による公共施設の光熱水費や燃料費の増額が計上されている。再編計画における「譲渡」「除却」を実現した場合における年間約1億円の経費削減目標では維持管理費の上昇を補えない状況であり、スピード感を持った行財政改革が求められる。</p> <p>なお、再編計画において「現状維持」とした公園等は、令和4年7月定例会において事業者等の稼ぐ力につながる提案があれば取り入れていくと答弁しており、積極的に利活用すべきである。</p> <p>地方公共団体は住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるよう地方自治法に規定されており、行政運営の基本である。</p> <p>その上で、市長は提案理由の中で、令和5年度予算編成に当たり、前期基本計画の成果を意識し、中部縦貫自動車道の延伸等を見据えて戦略的に施策を展開することとし、星空の街・あおぞらの街全国大会など大型行事を機に情報発信を強化し、稼ぐ力を発揮すること等を指示したと述べていることから、次の点について質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 星空の街・あおぞらの街全国大会開催に向けて、フレアール和泉の必要な改修を行うとした「観光施設営繕事業」の委託料28,300千円の概要は。また財源に地域振興基金10,000千円を活用する理由は。

令和4年12月 第430回大野市議会定例会

一般質問 (第2日) ／6日 (火)	林 (新風会・公明)	一括質問・答弁方式	<p>○ 産業振興施設に分類されている次の3施設における「施設の方向性」と今後の管理運営方法、期待される効果は。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 令和5年4月からの再開に向け補正予算1,500千円が計上された中山間地域農村活性化施設スターランドさかだに・ 子どもの屋内型遊び場として改修方針を示し、補正予算4,026千円を計上して基本計画策定に着手するまちなか交流センター・ 令和4年3月定例会において管理方法を再考するとして職業訓練センター
-----------------------------	---------------	-----------	---